

ASCC

13th
Asia
Smart City
Conference



22 - 24 Oct.
**PACIFICO YOKOHAMA
NORTH**
CITY OF YOKOHAMA

第13回アジア・スマートシティ会議

開催概要

2024年10月22日-24日
パシフィコ横浜ノース



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

ASCC

13th
Asia
Smart City
Conference

アジアの脱炭素をテーマに、
知見やアイデア、ソリューションを共有する
グローバルカンファレンス

13回目となるアジア・スマートシティ会議では、「脱炭素」をテーマに、アジアの都市、国際機関、企業、学生など国内外の多様なステークホルダーが集い、持続可能なグリーン社会の実現に向けた課題や成長へのビジョン、先進的な技術によるソリューションを共有します。

※アジア・スマートシティ会議とは

アジア・スマートシティ会議（Asia Smart City Conference）は、アジア諸都市、政府機関、国際機関、学術機関及び民間企業等の代表者が一堂に集まり、経済成長と良好な都市環境が両立する持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行う国際会議です。



22 - 24 Oct.
PACIFICO YOKOHAMA
NORTH
CITY OF YOKOHAMA



第13回アジア・スマートシティ会議

Asian Cities Together for a Greener Future

■日時: 2024年10月22日(火)23日(水)24日(木)

■会場: パシフィコ横浜ノース

■主催: 横浜市

■共同運営者: アジア開発銀行研究所(ADBI)・世界銀行東京開発ラーニングセンター(世界銀行TDLC)

■後援: 内閣府・外務省・財務省・経済産業省・国土交通省・環境省・CITYNET・国際農業開発基金(IFAD)
国連開発計画(UNDP)駐日代表事務所

■協賛  古河電池

 KYOSAN

よろこびがつなぐ世界へ
 KIRIN

 石井造園株式会社

 大川印刷
OHKAWA PRINTING, SINCE 1881

 T&G TAKE and GIVE NEEDS

 横浜銀行
Bank of Yokohama

■メディアパートナー

 Peatix
ピーティックス

 ヨコハマ経済新聞
HINKET

 Circular Yokohama

 IDEAS
FOR
GOOD



2,200+ Participants
From **46** countries
18+ Sessions
99 Speakers
46 Exhibitors
+1,100 business exchanges
between foreign cities and
japanese companies.



- 参加人数:2,200人超
※国内82% 国外18%
- 参加国数:46か国
- セッション数:18セッション
- 登壇者数:99人
- ブース出展者数:46者
- 海外都市と国内企業間の
ビジネス交流:1,100件超

■参加国数：46カ国

アゼルバイジャン共和国、アメリカ合衆国、イラン・イスラム共和国、インド共和国、インドネシア共和国、ウガンダ共和国、ウクライナ、ウズベキスタン共和国、英国、エジプト・アラブ共和国、エチオピア連邦民主共和国、ガーナ共和国、カメルーン共和国、カンボジア王国、ギニア共和国、ケニア共和国、コートジボワール共和国、サモア独立国、ザンビア共和国、シンガポール共和国、スーダン共和国、スリランカ民主社会主義共和国、セネガル共和国、タイ王国、大韓民国、タジキスタン共和国、タンザニア連合共和国、中華人民共和国、トルコ共和国、ナイジェリア連邦共和国、ニジェール共和国、ネパール連邦民主共和国、パキスタン・イスラム共和国、バヌアツ共和国、バングラデシュ人民共和国、フィリピン共和国、フランス共和国、ベトナム社会主義共和国、ベナン共和国、マラウイ共和国、マリ共和国、マレーシア、ミャンマー連邦共和国、モーリタニア・イスラム共和国、リトアニア共和国、ルワンダ共和国

(※50音順)



■幅広いジャンルの出展者が46者集結！



株式会社R2、アイフォーコム株式会社、アズビル金門株式会社、株式会社アSEMBルポイント、株式会社アルガルバイオ、WHILL株式会社、株式会社e6s、株式会社NJS、Enpower Japan株式会社、オデーサITファミリー、Opero株式会社、鹿島建設株式会社、カナデビア株式会社、株式会社カマン、株式会社kitafuku、株式会社京三製作所、キリンホールディングス株式会社、株式会社clivia nobilis、GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)、GO株式会社、国際熱帯木材機関(ITTO)、国際農業開発基金(IFAD)、Circular Yokohama(ハーチ株式会社)、株式会社Sansei、サントモ・リソース株式会社、株式会社シーエムプラス、JFEエンジニアリング株式会社、信愛エナジー株式会社、新明和工業株式会社、第9回アフリカ開発会議(TICAD9)横浜開催、つばめBHB株式会社、株式会社DCTA、株式会社TBM、東京計器株式会社、東芝インフラシステムズ株式会社、東邦レオ株式会社、日揮ホールディングス株式会社、日本原料株式会社、日本ミクニヤ株式会社、株式会社バイオテックワークスエイチツー、株式会社ファインテック、フジクリーン工業株式会社、株式会社村田製作所、八千代エンジニアリング株式会社、横浜ウォーター株式会社、LOOVIC株式会社

■プログラム概要



都市セッション

脱炭素をテーマとしたアジア諸都市の
キーパーソンによるビジョン・知見の共有

- ・アジア諸都市の首長・キーパーソンや国際援助機関の有識者が横浜に集結
- ・民間企業や学術機関による革新的ソリューションの提案、公民連携を資金面で支援する国際機関の施策など、都市課題の解決・カーボンニュートラル達成に向けたビジョンや知見を共有するセッションを展開

[セッション内容]

- アジア諸都市等の首長級セッション
- 世界銀行、アジア開発銀行などの国際援助機関や横浜市、JICA、シティネット(アジア太平洋都市間協力ネットワーク)が主導するセッション
- アジアの脱炭素を先導するキーパーソンが登壇



GXビジネスセッション

脱炭素社会の実現に向けた「気づき」や「発見」を得られ、
新たなビジネスチャンス・イノベーションのきっかけを創出する

産官学から第一線の有識者を招き、カーボンニュートラルの実現に向けた国内外の革新的な技術・アイデア・ソリューション等をシェアする多彩なセッションを実施

[セッション内容]

国内外のトップランナーによる脱炭素・GX分野に資する国内外の先進的なトレンドや未来予測をシェアするセッション

半導体、モビリティ、サーキュラーエコノミー、次世代／再生エネルギー等をテーマに、スペシャリストによる示唆に富んだセッション

日本企業の海外ビジネス支援に向けた、招聘するアジア都市によるリバースピッチ

脱炭素分野を中心に、日本企業が海外ステークホルダーとの連携や海外展開に対して取り組むための支援やベストプラクティスの紹介

BLUE STAGE

G2



Timetable

10.23 [wed]

10.24 [thu]

10:00	10:00-10:30 Opening session オープニングセッション	English
11:00	10:40-11:30 GREEN×EXPO 2027 session ~ Aiming at the achievement of "Scenery of the Future for Happiness" ~ GREEN×EXPO 2027セッション ~「幸せを創る明日の風景」の実現に向けて~	Japanese
	11:40-12:00 Business keynote ビジネスキーノート	English
12:00		
13:00	13:10-15:10 Port City Decarbonization ADB / ADBI セッション 港湾都市の脱炭素化	English
14:00		
15:00	15:30-17:00 In the Front Lines ~ Climate Solutions and Way Forward ~ JICAセッション 最前線にて ~気候変動対策、そして前へ~	English
16:00		
17:00		

10:00-12:00	Building climate smart and resilient cities ~ Replicable and scalable solutions for livable cities ~ 世界銀行セッション	English
13:10-15:10	Synergies of SDGs and Climate Action ~ Through the Network of CityNet ~ SDGsと気候変動対策のシナジー ~シティネットのネットワーク活用に向けて~	English
15:20-16:30	Closing session: Leading the Way to a Green Future: Role of the Asian Smart City Conference クローージングセッション 都市が牽引する新たなグリーン社会の実現 ~アジア・スマートシティ会議が果たす役割~	English

GREEN STAGE

G1



Timetable

10.23 [wed]

10.24 [thu]

10:00		
11:00	10:40-12:00 Reverse Pitches by Asian cities / Pitches by Japanese businesses ~ Business matching to solve urban issues ~ アジアの都市によるリバースピッチ/ 日系企業によるビジネスピッチ ~都市課題の解決に向けたビジネスマッチング~	English Japanese
12:00		
13:00	13:10-13:55 The creation of decarbonization innovation through the use of next-generation energy 次世代エネルギーの活用による脱炭素イノベーションの創出	Japanese
14:00	14:05-14:50 Are EVs Really Practical ~ Thinking about Mobility 2030 ~ EVは本当に実用的なのか ~モビリティの2030年を考える~	Japanese
15:00	15:00-16:00 Presentation of Joint Proposal on Urban Challenges by University Students from Yokohama and Abroad: Resilience in Informal Settlements 市内および海外大学の学生による都市課題解決戦略の 共同提案発表:インフォーマル市街地におけるレジリエンス	English
16:00	16:15-17:15 Designing an Urban Environment to Enhance Citizens' Well-Being ウェルビーイングを向上する都市デザイン	Japanese
17:00		

10:00-10:30	Special keynote The future of alignment between the brain, Artificial Intelligence, and the global environment スペシャルキーノート 脳と人工知能、地球環境の間のアラインメントの未来	Japanese
10:40-11:25	From Yokohama: The Possibilities of Semiconductor Open Innovation 横浜発! 半導体オープンイノベーションの可能性	Japanese
11:00-12:00	Yokohama's potential as Asia's circular economy hub アジアのサーキュラーエコノミーハブとしての横浜の可能性	English
13:10-14:10	AFRICA BUSINESS SESSION Business with Africa: current and future potential アフリカビジネスセッション	Japanese
14:30-15:10	Youth Session (Yokohama Future Generations Platform × IFAD Youth Club) Our Future is Here ~ Facing Climate Change Together ~ ユースセッション(ヨコハマ未来創造会議 × IFAD Youth Club) Our Future is Here ~気候危機と共に立ち向かう~	Japanese

■セッション BLUE STAGE G2

- ① オープニングセッション
- ② GREEN×EXPO 2027セッション
～「幸せを創る明日の風景」の実現に向けて～
- ③ ビジネスキーノート
- ④ 港湾都市の脱炭素化
- ⑤ JICAセッション
最前線にて～気候変動対策、そして前へ～
- ⑥ 強靱でグリーンな都市づくり～海外に学び倣うソリューション～
- ⑦ シティネットSDGs分科会セミナー
SDGsと気候変動対策のシナジー
～シティネットのネットワーク活用に向けて～
- ⑧ クロージングセッション
都市が牽引する新たなグリーン社会の実現
～アジア・スマートシティ会議が果たす役割～

ASCC2024 横浜宣言
～Asian Cities Together for a Greener Future～

39都市・機関賛同/6国際機関等立合



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

■セッション

GREEN STAGE G1

- ① アジアの都市によるリバースピーチ／
日本企業によるビジネススピーチ
～都市課題の解決に向けたビジネスマッチング～
- ② 次世代エネルギーの活用による脱炭素イノベーションの創出
- ③ EVは本当に実用的なのか ～モビリティの2030年を考える～
- ④ 市内および海外大学の学生による都市課題共同提案発表：
インフォーマル市街地におけるレジリエンス
- ⑤ ウェルビーイングを向上する都市デザイン
- ⑥ スペシャルキーノート
「脳と人工知能、地球環境間のアラインメントの未来」
- ⑦ 横浜発！半導体オープンイノベーションの可能性
- ⑧ アジアのサーキュラーエコノミーハブとしての横浜の可能性
- ⑨ アフリカビジネスセッション
Business with Africa : current and future potential
- ⑩ ユースセッション（ヨコハマ未来創造会議 × IFAD Youth Club）
Our Future is Here ～気候危機に共に立ち向かう～



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



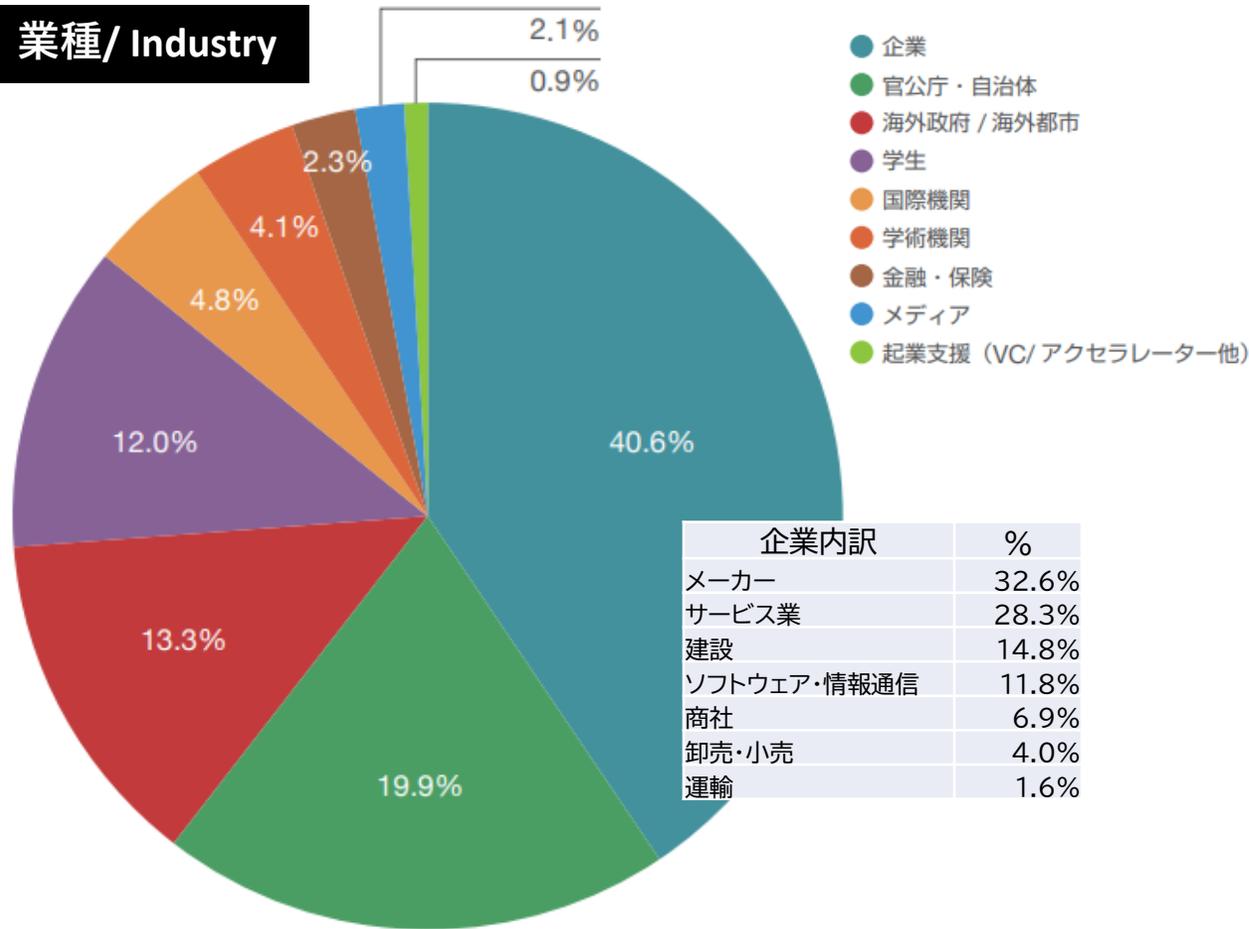
⑨



⑩

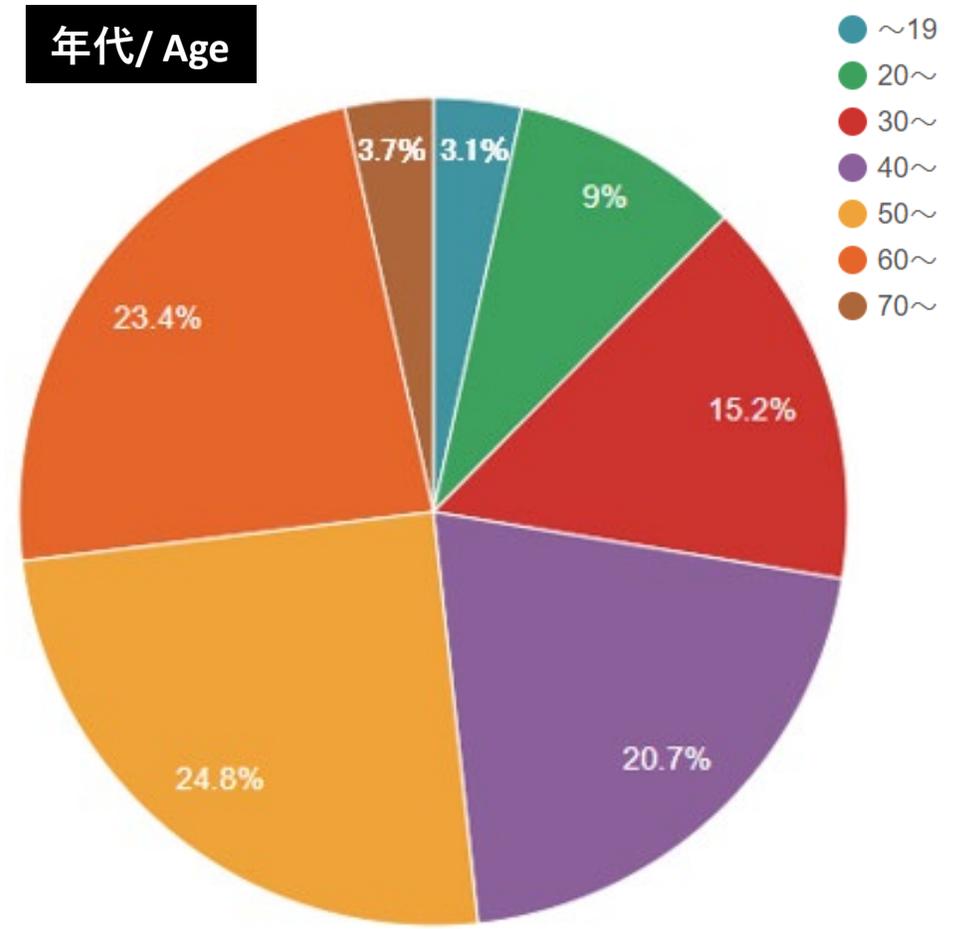
参加者の属性

業種/ Industry

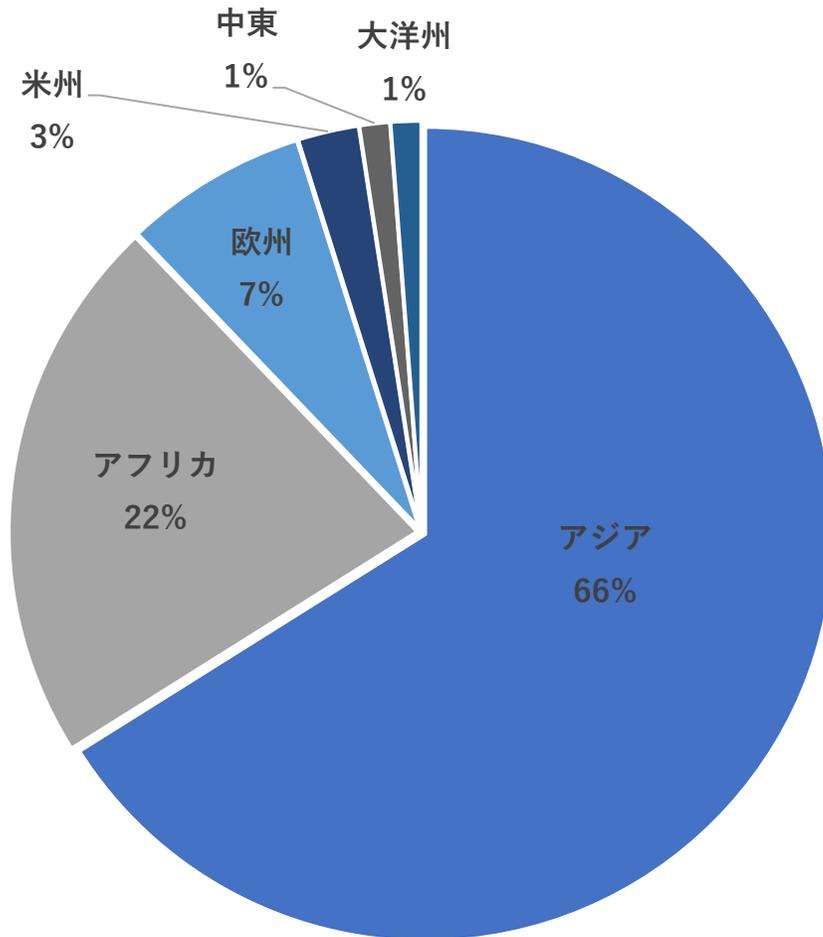


企業内訳	%
メーカー	32.6%
サービス業	28.3%
建設	14.8%
ソフトウェア・情報通信	11.8%
商社	6.9%
卸売・小売	4.0%
運輸	1.6%

年代/ Age



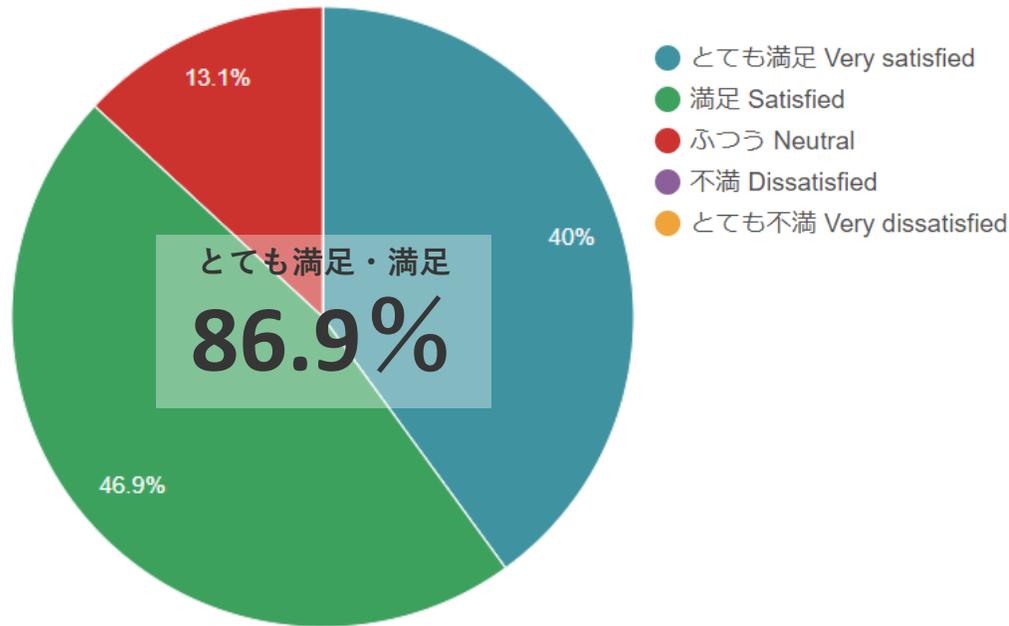
海外からの来場者（参加エリア割合）



参加国一覧

アジア	アフリカ	欧州
インド	ウガンダ	アゼルバイジャン
インドネシア	エジプト	イギリス
韓国	エチオピア	ウクライナ
カンボジア	ガーナ	ウズベキスタン
シンガポール	カメルーン	タジキスタン
スリランカ	ギニア	フランス
タイ	ケニア	リトアニア
中国	コートジボワール	中東
ネパール	ザンビア	イラン
パキスタン	スーダン	トルコ
バングラディッシュ	セネガル	大洋州
フィリピン	タンザニア	サモア
ベトナム	ナイジェリア	バヌアツ
マレーシア	ニジェール	米州
ミャンマー	ベナン	米国
	マラウイ	
	マリ	
	モーリタニア	
	ルワンダ	

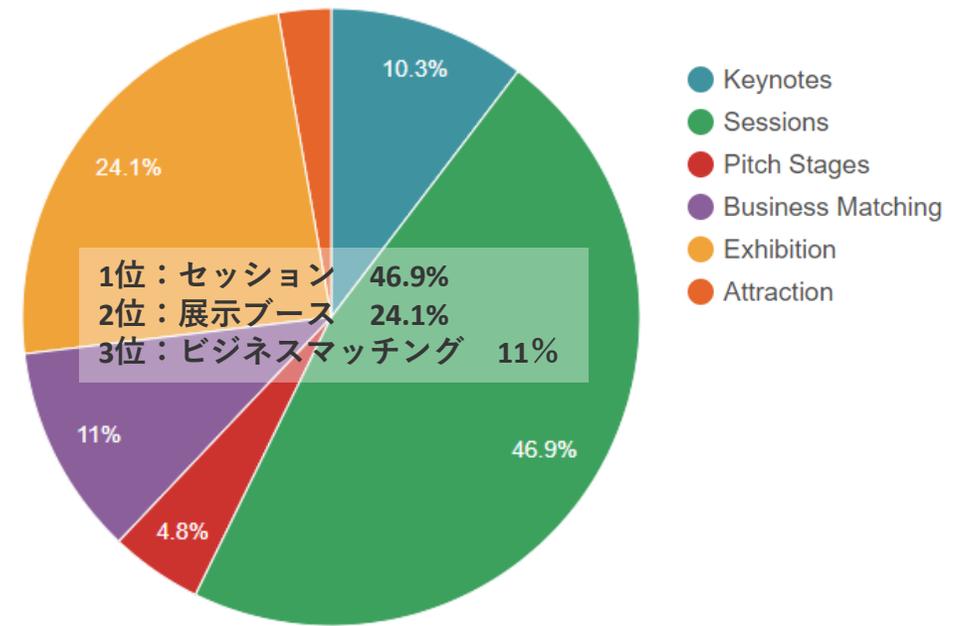
会議の満足度



【理由】

- このような会議でないと繋がれないアジアの都市との交流でき、大変貴重な機会だった。
- 行政と民間のそれぞれの立場からの意見、相互協力についての意見が聞けた
- 多岐にわたったセッションの一つ一つが興味深い掘り下げをしていて、非常に有意義であった。
- 企業出展ブースが良かった(協業を含め今後の参考になった)
- 日本に居ながらにして、海外の方々の意見や議論を聞くことができたため。
- Speakers are knowledgeable and provide insightful information.
- The event was well organized. The topics were interesting with competent and relevant speakers. the conference venue and facilities were excellent

印象に残った内容

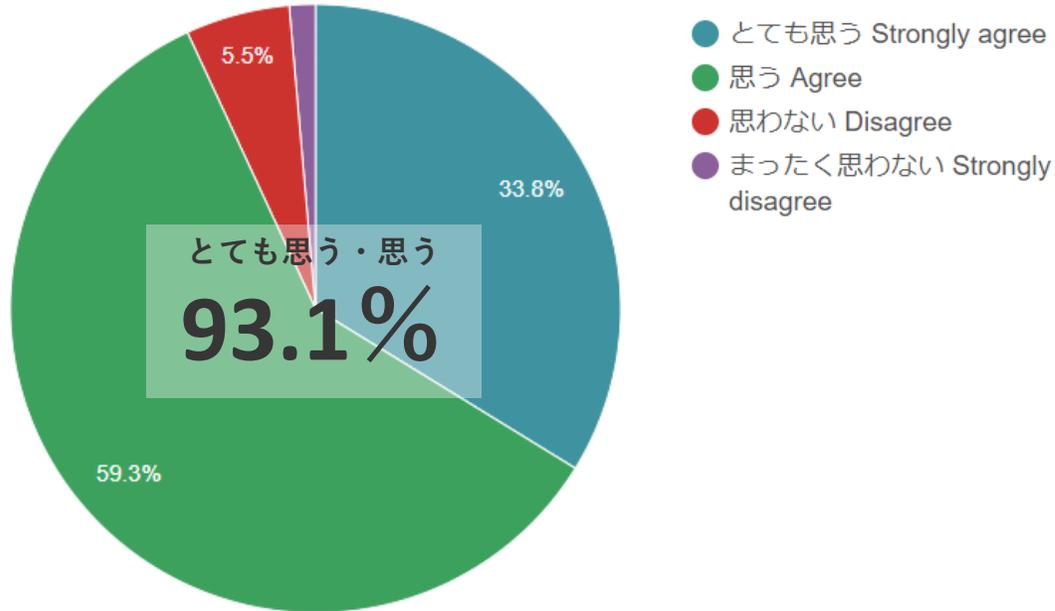


【理由】

- ブースに訪れた各国の参加者に当社の技術と製品を披露でき、ビジネスチャンスの創造機会になったこと。
- 多岐にわたるトピックを網羅的にカバーしたセッションプログラムであり、先端の技術者の生の声が聞けた。
- アフリカビジネスセッションのスピーカーの顔ぶれが素晴らしかった。
- テーマ別のビジネスネットワーキングが大変有意義だった。ビジネスのチャネルを広げることができた。
- 様々な企業が会議のテーマにあわせてユニークな出展をしており、学びが多かった。

■参加者・出展者の声

ビジネスや活動の発展につながる きっかけになったと思うか



【理由】

- 関連業界の最新動向に触れることができたから。
- 会社の事業領域に近い水、エネルギー、モビリティ事業分野であらたにアジア、アフリカ市場へ進出するヒントを得られた。
- ランチミーティングでラフな意見交換を行うことが出来たため。
- 来浜した海外都市・企業と出展企業のビジネス面談が叶った。
- 東南アジアだけでなく、アフリカ各国からも多くの来訪者があり、自社の商品のポテンシャルを違う視点から確認できた。
- It was beneficial for our implementation as we had the opportunity to visit and learn about various products and technologies from Japan that can be adapted for our city.

出展者の声

- 当社の希望する面談先の都市をアレンジいただき、大変効果的な展示となりましたことを感謝したい。
- 立食形式のランチミーティングでは、諸外国の方々と気さくに協議することができました。ブースで興味を持った方と話をする一方、能動的に接触する場があったことはよかった。
- 今回は多くの企業の方がブースを訪問して頂きました。その中でも共同で事業実施する提案もあり、前向きに検討している。
- 出展者・来場者の目的が一致しているので、とても活発な意見交換があった。また、出店者間での情報交換が数多く出来てよかった。
- 事業領域で協働できる相手先が見つかった。
- プレゼンをさせていただく機会を得た。多くの参加者の方が出席されており、満足している。
- 出展ボランティアとして留学生に協力いただいた。学生の来場者も多く、若者に対して自社をアピールでき良い機会だった。

■プロモーション

【広報展開】

- 1 リリース作成配信(PRタイムス他) 2回
- 2 メディアへの働きかけ(日経他)
- 3 メディアパートナー獲得および記事化(ヨコハマ経済新聞、Peatix、サーキュラーヨコハマ、Ideas for good)
- 4 インビテーション2回 各3000枚
- 5 チラシ2回 各3000枚
- 6 メールマガジン
- 7 イベント等での広報
- 8 メッシュ広告
- 9 みなとみらい駅集中張り
- 10 みなとみらい駅柱巻き
- 11 SNS用画像制作

※80を越えるメディアへの情報発信

※イベントリーを活用した情報発信



〈キービジュアル・コンセプト〉

緑＝大地、青＝空、水色＝水 を表しています。

世界中から集まった人々により交わされる
多様性あふれる議論＝吹き出しは、
昇華され、新たな提言となります。

提言はカモメが運び、
海を超え、言語を超えて、
横浜から世界中へ広がっていきます。

〈ロゴ〉

略称であるASCCをシンプルかつ
印象的にデザインしたロゴになります。

■プロモーション

PR TIMES、メディアパートナー獲得および記事化 (ヨコハマ経済新聞、Peatix、サーキュラーヨコハマ、IDEAS FOR GOOD)

PR TIMES



第13回アジア・スマートシティ会議運営事務局

「第13回アジア・スマートシティ会議(ASCC)」

2024年10月23日(水)・24日(木)、アジアの脱炭素化・GXをテーマにしたソリューションが国内外から集うグローバルカンファレンス

第13回アジア・スマートシティ会議運営事務局

2024年8月22日 08時00分



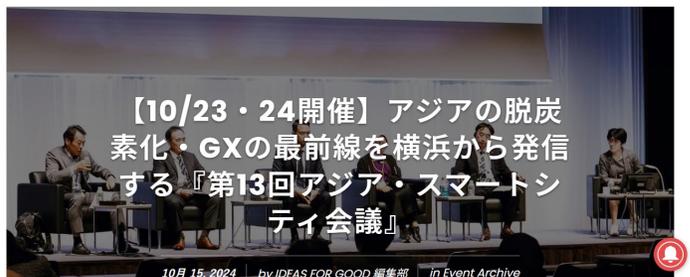
ヨコハマ経済新聞



Peatix



IDEAS FOR GOOD



サーキュラーヨコハマ





■プロモーション

みなとみらい駅集中貼り/みなとみらい駅柱巻き

集中貼り用デザインデータ

アジアの都市と共にグリーンな未来へ
脱炭素のイノベーションが横浜に集う2日間

ASCC 13th Asia Smart City Conference

第13回アジア・スマートシティ会議
10.23 [wed] & 24 [thu] パシフィコ横浜ノース

参加無料 | 事前登録制 | 日英同時通訳あり

主催 協賛 FB 古河電池 KYOSAN KIRIN 石井池田株式会社 大川印刷 T&G 横浜銀行

Speakers:
 茂木健一郎 (Shigenori Matsuki)
 ペトラ・ファーレ (Petra Farrell)
 ラメシュ・スプラマニウム (Ramesh Suresh)
 アンヘリカ・ヌニェス (Anjelica Nunez)

集中貼り



柱巻き

■プロモーション

SNS(横浜市公式)・広告用バナー

Facebook A

アジアの都市と共にグリーンな未来へ
脱炭素についてマジメに考える2日間



ペトラ・ファーレ
イケア・ジャパン株式会社
代表取締役社長 兼 CSO



茂木健一郎
脳科学者

ASCC 13th Asia Smart City Conference
第13回アジア・スマートシティ会議
10.23 [wed] & 24 [thu] パシフィコ横浜ノース

参加無料 事前登録制 日英同時通訳あり

ハマナビ(tvk)

アジアの都市と共にグリーンな未来へ
脱炭素のイノベーションが
横浜に集う2日間



山中竹春
横浜市長



ラメシュ・スブラマニウム
アジア開発銀行
セクターグループ局長



ペトラ・ファーレ
イケア・ジャパン株式会社
代表取締役社長 兼 CSO



茂木健一郎
脳科学者

ASCC 13th Asia Smart City Conference
第13回アジア・スマートシティ会議
10.23 [wed] & 24 [thu] パシフィコ横浜ノース

参加無料 事前登録制 日英同時通訳あり

X

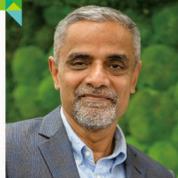
アジアの都市と共にグリーンな未来へ
脱炭素の
イノベーションが
横浜に集う2日間



山中竹春
横浜市長



ペトラ・ファーレ
イケア・ジャパン株式会社
代表取締役社長 兼 CSO



ラメシュ・スブラマニウム
アジア開発銀行
セクターグループ局長

ASCC 13th Asia Smart City Conference
第13回アジア・スマートシティ会議
10.23 [wed] & 24 [thu] パシフィコ横浜ノース

参加無料 事前登録制 日英同時通訳あり

Facebook B

アジアの都市と共に
グリーンな未来へ
脱炭素に
ついて
マジメに
考える
2日間

24日登壇
茂木健一郎
脳科学者

ASCC 13th Asia Smart City Conference
第13回アジア・スマートシティ会議
10.23 [wed] & 24 [thu] パシフィコ横浜ノース

参加無料 事前登録制 日英同時通訳あり

SmartNews

脱炭素について
マジメに考える
2日間

24日登壇
茂木健一郎
脳科学者

ASCC 13th Asia Smart City Conference
第13回アジア・スマートシティ会議
10.23 [wed] & 24 [thu]
パシフィコ横浜ノース
参加無料 | 同時通訳あり

プロモーション

広報・広告制作物

メッシュ広告

ASCC 13th Asia Smart City Conference

第13回アジア・スマートシティ会議

10.23 [wed] 10:00-17:30 & 24 [thu] 10:00-17:00

パシフィコ横浜ノース

参加無料 | 事前登録制 | 日英同時通訳あり

主催 © 横浜市

Asian cities together for a greener future

W1,900mm*H1,800mm



チラシ

いよいよ、開催。
アジアの都市の脱炭素をテーマに、知見やアイデア、ソリューションを共有するグローバルカンファレンス

ASCC 13th Asia Smart City Conference

第13回アジア・スマートシティ会議

参加無料 | 日英同時通訳あり

10.23 [wed] & 24 [thu]
パシフィコ横浜ノース
PACIFICO YOKOHAMA NORTH

インビテーション1

ASCC 13th Asia Smart City Conference

第13回アジア・スマートシティ会議

Asian Cities Together for a Greener Future

アジアの都市の脱炭素をテーマにグリーンな未来へ

10.23 [wed] & 24 [thu]
パシフィコ横浜ノース
PACIFICO YOKOHAMA NORTH

セッション SESSION
ピッチステージ PITCH STAGE
ブース展示 EXHIBITION
ネットワーキング NETWORKING

DON'T MISS OUT!!

アジアの脱炭素化・GXをテーマに、最先端のアイデアやソリューションが国内外から集うグローバルカンファレンス

A global conference that gathers domestic and foreign cutting-edge ideas and solutions for Asia decarbonization and Green Transformation.

インビテーション2

ASCC 13th Asia Smart City Conference

第13回アジア・スマートシティ会議

Asian Cities Together for a Greener Future

アジアの都市の脱炭素をテーマにグリーンな未来へ

10.23 [wed] & 24 [thu]
パシフィコ横浜ノース
PACIFICO YOKOHAMA NORTH

セッション SESSION
ピッチステージ PITCH STAGE
ブース展示 EXHIBITION
ネットワーキング NETWORKING

Featured Speakers

山手 博之 Takahiro Yamano, Head of Yokohama City of Yokohama
ベトナム・ワレ Pawan Kumar, CEO of Pawan Group
山本 一樹 Kazukiyo Mori, Head of Mori & Co.

いよいよ、開催。

アジアの都市の脱炭素をテーマに、知見やアイデア、ソリューションを共有するグローバルカンファレンス

A global conference that gathers ideas and solutions for decarbonizing Asian cities.

13回目となるアジア・スマートシティ会議では、「脱炭素」をテーマに、アジアの都市、国際機関、企業、学生など国内外の多様なステークホルダーが、持続可能なグリーン社会の実現に向けた課題や成長へのビジョン、先進的な技術によるソリューションを共有します。

都市セッション
持続可能な都市づくりをテーマとしたビジョン・知見の共有

展示ブース・ビジネス交流

GXビジネスセッション
脱炭素に向けた「気づき」や「発見」を得られ、新たなビジネスチャンス・イノベーションのきっかけを創出する

13th Asia Smart City Conference
10月23日(水) 10:00-17:30
10月24日(木) 10:00-17:00

パシフィコ横浜ノース
PACIFICO YOKOHAMA NORTH

明日をむかえる都市
OPEN FORUM
YOKOHAMA

GREEN EXPO 2027
YOKOHAMA GO GREEN

YOKOHAMA



